

Hiroshima Association of Medical Technologists

一般社団法人 広島県臨床検査技師会

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>(ケータイサイト <http://mw.hiroringi.or.jp/>)

平成25年度 定期総会の開催について (ご案内)



—ホテルグランヴィア広島HPより—

■ご案内

平成25年度 一般社団法人
広島県臨床検査技師会 定期総
会を下記のとおり開催いたしま
す。

会員のみなさまには、ご出席
くださいますようお願いいたし
ます。

なお、速報6月号 (No.320)
には、総会議案を掲載しており
ますので、総会当日には必ずご
持参ください。

また、総会に先立ちまして、
平成24年度会員表彰式を行いま
す。こちらにつきましても合
わせてご出席下さい。



—記—

日時 平成25年6月29日 (土)

表彰式 15時00分～15時30分

総会 15時30分～16時30分

場所 ホテルグランヴィア広島

(広島市南区松原町1-5)

議事	第1号議案	平成24年度事業報告
	第2号議案	平成24年度決算報告
	第3号議案	平成24年度監査報告
	第4号議案	平成25年度事業方針案
	第5号議案	平成25年度予算案
	第6号議案	その他

第1号議案 平成24年度 事業報告

<総括>

一般社団法人に移行し、新しい定款、諸規定の下に様々な事業を順調に執行できましたことは、会員の皆様のご支援ご協力の賜物と思い感謝申し上げます。

まず平成24年度は、厳しい医療体制に対応できる検査室をバックアップするため、チーム医療への参画を強く推進すると共に変革する診療支援体制にも対応ができる臨床検査技師を育成するための各種研修会を開催した。

また、一般社団法人として県民の医療及び公衆衛生向上に寄与する公益事業を開催して社会的認知度を高めた。

次に懸案となっていた「創立60周年・社団法人設立20周年記念誌」、ならびに職能団体の基本は学術活動であるという視点から学術誌「広島臨床検査」を発刊し、会員の業績を支援し、人材育成に努めたり、地域医療に貢献するため精度管理、標準化、臨床検査データの共有化等の事業において行政や関連団体と連携を強化し事業を推進した。

そして、平成25年11月9・10日に開催予定である「平成25年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第46回)」にあたり、実行委員会を立ち上げ準備を行っているところですが、広臨技会員の力を結集させて学会を成功裡に導くことができますようご支援、ご協力をお願いしたい。

<事務局>

1) 事務局体制の維持と管理

- ・事務局業務をマニュアルに従い効率的にすすめ、電子メール等のITを効率的に利用し会員に情報を発信した。
- ・新着情報、その他各種情報の即時発信に努めるとともに、緊急連絡網、電子メールの有効利用を促進した。

2) 技師会活動の連携体制を維持

各部間の円滑な運営に協力するとともに、日臨技と連携を図った。

3) 常務理事会および理事会の開催

常務理事会を12回(原則的に毎月第1木曜日)、理事会を5回開催した。

4) 定期総会の開催

定款の規定に基づき、総会を平成24年6月23日にホテルサンルートにおいて開催した。

5) 新春祝賀会の開催

平成25年1月12日に会員・賛助会員と役員の親睦と情報交換を目的とし、158名の参加を得て、開催した。

6) 情報システム管理

情報システム委員会を中心に、データ保管ハードディスクの破損により、新規のデータ保管ハードディスクの購入並びに二重にデータ保存をする管理を構築、情報の適切な管理、OA機器の円滑な運用の推進、ソフトウェアの統括的な管理を行った

7) 広島県の補助金に関する事項への対応

広島県に補助金の申請・報告書を作成し、提出し補助金が交付された。

<学術部>

1) 検査研究部門および領域の活動

- ・会員の生涯教育を目的に研修会、講習会を開催した。
- ・各種認定および資格の取得へ向けて情報提供と支援を行った。
- ・第45回中四国支部医学検査学会（平成24年11月3・4日）、平成24年度日臨技全国臨地実習指導者研修会 研修会（平成24年12月1・2日）、第30回広島県医学検査学会（平成25年3月9・10日）の開催を支援した。

2) 生涯教育講座の開催

生涯教育委員会を中心に広島地区および東部地区でそれぞれ5回、生涯教育講座を開催した。

3) 精度管理事業

- ・広島県医師会共催のもと、精度管理委員会を中心に精度管理事業を実施し、精度管理調査解析および向上研修会で評価を報告した。
- ・臨床検査データ標準化事業に精度管理委員会・標準化委員会を中心に協力し、精度保証施設認証は29施設と多く全国1位であった。

4) 会員の業績向上への支援

学術誌「広島臨床検査」を査読などの支援により、広報部と連携して第1号を発刊した。その他、学会発表、論文投稿を支援した。

<経理部>

1) 平成24年度会計報告

添付資料に基づき概要を報告する。なお、財務諸表は公認会計士の指導のもと作成した。

事業活動収入は17,000,870円、事業活動支出は17,957,860円で当期収支差額は956,990円のマイナスとなった。

事業活動収入でみると会費収入は12,755,000円と前年比で微増した。事業収入は3,429,000円で、その内訳は広島県医学検査学会事業収入595,000円、生涯教育講座事業収入832,000円、その他事業収入として、新春祝賀会・表彰祝賀会等収入1,586,000円であった。会誌発行事業収入340,000円、補助金等収入は648,000円で広島県助成金および日臨技助成金収入であった。予算との比較では、収入増加の主な要因は会費収入の増加であった。支出としては事業活動支出17,957,860円、事業費支出11,109,498円、その内訳は、受託事業費支出826,784円、広島県医学検査学会事業費支出1,524,737円、学術事業費支出2,724,028円、生涯教育事業費支出640,123円、組織運営事業費支出1,413,685円、広報事業費支出1,801,876円、本部事業費支出2,178,265円であった。管理費支出は旅費交通費や事務所維持費の増加等により6,848,362円となった。

この結果、当期収支差額の956,990円のマイナスに前期繰越収支差額の13,317,243円を加えた次期繰越収支差額は12,360,253円となった。

2) 正味財産増減計算書

当期の一般正味財産の経常増減額は1,466,795円のマイナスとなり、一般正味財産期首残高29,881,023円を加えた正味財産期末残高は28,414,228円となった。

3) 財産目録

財産・負債の内訳を示しており、資産合計は39,551,152円、負債合計11,136,924円となっており、差額としての正味財産は28,414,228円となっている。

< 渉外・法規部 >

1) 公益事業の開催

・「HIV 検査普及週間キャンペーン」

6月2日(土) 広島市で浴衣祭りのとうかさんにあわせて「とうかさん de エイズ検査」と銘打ったエイズ検査受検促進啓発キャンペーンを行った。12名の会員が、エイズ予防啓発品の配布や受検促進のPRを行い、92名の採血・HIV簡易検査を行った。また翌日3日(日)に福山市でも同様なキャンペーンを行い、当会より3名のボランティアが参加し、18名のHIV簡易検査を行った。

・「ピンクリボン de カーブ」

6月10日(日)にマツダスタジアムにてブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会が乳がん検診受診率のアップのために行ったキャンペーン「ピンクリボン de カーブ」に、当会より4名のボランティアが参加した。

・「がん検診へ行こうよ」

9月19日(水)に「がん検診へ行こうよ」推進会議の行った「がん検診へ行こうよ」デー in マツダスタジアムというがん検診の普及啓発事業に当会より3名参加し、啓発グッズの配布、検診受診の呼びかけを行った。

・「ピンクリボン de サンフレッチェ」

9月29日(土)に広島ビッグアーチにて、ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会が乳がん検診受診率のアップのためのキャンペーン「ピンクリボン de サンフレッチェ」を行った。当会は日臨技国民健康増進委託事業の「がん予防啓発に関する事業」として17名のボランティアが参加した。当日は「がん細胞をみてみよう」というブースを設置し、一般市民に乳がんの早期発見についての重要性を啓発した。また乳がん検診促進の啓発品の配布を行った。

・「修大祭 de エイズ検査」

11月3日(祝)に修道大学の学園祭で行われた「修大祭 de エイズ検査」というキャンペーンに当会から2名が参加。採血・HIV簡易検査を行った。

・「世界エイズデーレッドリボンキャンペーン」

12月1日の「世界エイズデー」に合わせて、12月8日(土)に広島市のアリスガーデンにてエイズ検査受検促進啓発キャンペーンを行った。当会から17名のボランティアが参加し、エイズ予防啓発品の配布や受検促進のPR及び採血・HIV簡易検査を行った。76名がHIV簡易検査を受検した。また一週間前の1日(土)にも福山市で同様なキャンペーンを行い、7名のボランティアが参加し、30名のHIV簡易検査を行った。

2) 各種表彰について

3月に表彰審査委員会を開催し、平成24年度広臨技表彰の学術業績者表彰に木場由美子技師及び井村仁美技師、学術奨励者賞に藤井明美技師、木村公重技師及び坂根潤一技師、永年職務奨励者賞に36名を推薦した。功労者表彰、特別賞は該当者がいなかった。

3) 無料職業紹介事業

臨床検査技師の求人情報を速報、ホームページに公開して、就職の便宜を図った。

< 組織調査部 >

1) 地区活動

- ・各地区において地区理事を中心に研修会や学会を開催した。(各地区理事報告を参照)
- ・各地区においてレクレーションや交流会を開催し会員間の親睦を深めた。

2) 組織強化

- ・新入・転入会員のオリエンテーションを開催し、技師会への意識向上を図った。
- ・施設連絡責任者会議を開催した。

3) 会員管理（平成 25 年 3 月 31 日現在）

正会員数 1534 名（継続会員 1426 名 新・再入会員 108 名） 県会員 1 名 名誉会員 4 名
賛助会員 67 社

4) 会員支援

エクスペリエンスネットワークを活用し会員相互支援を行った。相談件数は 3 件であった。

5) 国際交流事業

韓国仁川広域市臨床病理士会との学術的交流で 3 名が訪日され、広島県医学検査学会及び、文化交流会に参加された。

<広報部>

1) 速報の発行

速報 No. 306～317 号の計 12 回を発行し、公益事業を含む事業報告、理事会等の会議報告、研修会等のお知らせを掲載し、技師会活動や医療、検査に関する情報提供を会員に向けて行った。

2) 学術誌「広島臨床検査」の発刊

今年度より当会の学術専門誌として「広島臨床検査 Vol.01」を発行した。今後、学術部と協力して学術誌編集委員会を中心に、学術誌の発行を継続していくこととした。

3) 会報の発行

会報 111 号として、第 30 回広島県医学検査学会抄録集を 2 月に発行した。

4) インターネットを利用した広報の充実

事務局 情報システム委員会と協力してインターネットを活用し、主に会員に向けて学会や研修会および公益事業等々技師会活動に関する情報を発信した。

また、現在運用中の「広臨技ホームページ」のほか、①会員の相互交流の手段としてメーリングリスト「広臨技 ML コミュ」②会員以外からの情報交換も考慮した「広臨技 FaceBook ページ」についても同様に活用し、広報活動の充実を図った。

5) 創立 60 周年・社団法人設立 20 周年記念誌の発行

会報 110 号として創立 60 周年・社団法人設立 20 周年記念誌を発行した。

<各地区活動報告>

広島・西部地区

No	開催日	事業名	参加人数
1	2013/2/9	広島・西部地区合同リクレーション	26

東部地区

No	開催日	行事名	参加人数
1	2012/5/23	第1回生涯教育講座（東部地区）	149
2	2012/6/7	東部地区感染制御部門研修会	40
3	2012/6/13	第19回備後糖尿病チーム医療研究会	17
4	2012/7/5	東部地区生理検査研修会	41
5	2012/7/14	東部地区新入会員オリエンテーション研修会	45
6	2012/7/14	東部地区形態部門・精度管理報告 合同研修会	54
7	2012/7/26	第2回生涯教育講座（東部地区）	87
8	2012/9/6	東部地区感染制御部門研修会	33
9	2012/9/15	東部地区輸血研修会	30
10	2012/9/27	第3回生涯教育講座（東部地区）	63
11	2012/9/30	東部地区病理細胞診合同研修会	29
12	2012/10/4	東部地区一般領域研修会	39
13	2012/10/13	東部地区血液研修会	22
14	2012/11/1	第20回備後糖尿病チーム医療研究会	5
15	2012/11/23	第16回東部地区学会	99
16	2012/11/25	福山医学祭	47
17	2012/11/29	第4回生涯教育講座	67
18	2012/12/1	世界エイズデーキャンペーン in 福山	7
19	2012/12/1	東部地区一般領域研修会	52
20	2012/12/14	東部地区血液研修会	40
21	2013/1/17	東部地区生生理検査研修会	34
22	2013/1/19	東部地区病理細胞診研修会	30
23	2013/1/24	第5回生涯教育講座	40
24	2013/2/9	東部地区生化・免疫合同研修会	25
25	2013/3/17	東部地区レクレーション	18
26	2013/3/21	東部地区感染制御部門研修会	14

北部地区

No	開催日	研修会名	参加人数
1	2012/6/2	北部地区研修会（尿沈渣、糖尿病、免疫反応）	31
2	2012/9/2	北部地区&組織調査部合同一泊研修会（心電図、交流会）	23
3	2012/10/20	北部地区研修会（クロストリウムテータリウム感染症、輸血検査）	18
4	2012/12/1	北部地区研修会（HBV、脂質検査と動脈硬化）	23
5	2013/3/23	北部地区研修会（災害と臨床検査・診断、甲状腺疾患）	20

呉地区

No	開催日	事業名	参加人数
1	2012/4/19	呉地区輸血談話会	29
2	2012/4/26	呉地区研修会	38
3	2012/5/9	平成 24 年度第 1 回呉地区細胞診研修会	20
4	2012/5/11	呉地区血液研修会	29
5	2012/5/24	呉地区研修会	42
6	2012/6/14	呉地区微生物研修会	13
7	2012/6/21	第 4 回呉地区心エコー研究会	32
8	2012/6/29	呉地区研修会	31
9	2012/7/19	呉地区輸血談話会	21
10	2012/8/10	呉地区血液研修会	29
11	2012/9/12	平成 24 年度第 2 回呉地区細胞診研修会	19
12	2012/9/27	呉地区研修会	18
13	2012/10/18	呉地区微生物研修会	7
14	2012/10/25	呉地区研修会	37
15	2012/11/9	呉地区血液研修会	18
16	2012/11/14	平成 24 年度第 3 回呉地区細胞診研修会	21
17	2012/11/15	第 5 回呉地区心エコー研究会	30
18	2012/11/29	呉地区レクリエーション（ボーリング大会）	46
19	2013/1/17	呉地区輸血談話会	18
20	2013/1/17	呉地区心エコー研究会－超音波検査士試験対策講習会－	20
21	2013/1/25	呉地区意見交換会	50
22	2013/2/8	呉地区血液研修会	17
23	2013/2/22	呉地区研修会	34
24	2013/3/9-10	第 3 0 回広島県医学検査学会（呉市）	284
25	2013/3/13	平成 24 年度第 4 回呉地区細胞診研修会	13
26	2013/3/14	呉地区微生物研修会	13

東広島地区

No.	開催日	行事名	参加人数
1	2012/5/31	（第 17 回がん関連研修会） 「胃がんについて」	13
2	2012/7/12	「基礎からわかる乳腺超音波講習会」	38
3	2012/9/6	（第 18 回がん関連研修会） 「乳がんと超音波検査」	27
4	2012/10/26	「尿沈渣検査の目指すもの」	33
5	2012/11/1	（第 19 回がん関連研修会） 「リンパ浮腫ケアについて」	9
6	2013/2/26	東広島地区意見交換会及び懇親会	49
7	2013/3/7	（第 20 回がん関連研修会） 「甲状腺がんの診断と治療」	23
8	2013/3/22	「救急日の検査科の対応」	25

第2号議案 平成24年度 決算報告

収支決算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 会費収入	11,907,000	12,755,000	△ 848,000	
① 正会員会費収入	9,800,000	10,738,000	△ 938,000	(法人会計)@7,000×1,534人
② 県会員会費収入	7,000	7,000	0	(法人会計)@7,000 1人
③ 賛助会員会費収入	2,100,000	2,010,000	90,000	(法人会計)@30,000×67社
(3) 事業収入	3,250,000	3,429,000	△ 179,000	
① 公益受託事業収入	0	0	0	
② 広島県医学検査学会事業収入	400,000	595,000	△ 195,000	(実施事業2)
③ 学術事業研修会収入	100,000	76,000	24,000	(実施事業3)
④ 生涯教育事業収入	750,000	832,000	△ 82,000	(実施事業4)
⑤ 広報事業会誌発行収入	250,000	340,000	△ 90,000	(その他事業2) 広報事業
⑥ その他事業収入	1,750,000	1,586,000	164,000	(その他事業3) 表彰・祝賀会事業
(4) 補助金等収入	700,000	648,000	52,000	
① 県助成金収入(学術事業)	100,000	100,000	0	(実施事業3) 医療技術者研修事業等補助金
② 日臨技公益事業助成金収入	600,000	400,000	200,000	(実施事業1) 乳がん予防・エイズ予防の啓発事業
③ その他助成金収入	0	148,000	△ 148,000	(法人会計) 標準化事業助成金
(5) 雑収入	51,500	168,870	△ 117,370	
① 受取利息	1,500	3,863	△ 2,363	
② 雑収入	50,000	165,007	△ 115,007	
事業活動収入計	15,908,500	17,000,870	△ 1,092,370	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	11,934,500	11,109,498	825,002	
① 公益受託事業費支出	600,000	826,784	△ 226,784	(実施事業1) 乳がん予防・エイズ予防の啓発事業
② 広島県医学検査学会事業費支出	1,500,000	1,524,737	△ 24,737	(実施事業2)
③ 学術事業費支出	2,334,500	2,724,028	△ 389,528	(実施事業3)
④ 生涯教育事業費支出	850,000	640,123	209,877	(実施事業4)
⑤ 組織運営事業費支出	2,121,500	1,413,685	707,815	(その他事業1) 地区活動・国際交流活動事業
⑥ 渉外事業費支出	46,500	0	46,500	
⑦ 教育研修事業費支出	432,000	0	432,000	
⑧ 広報事業費支出	1,700,000	1,801,876	△ 101,876	(その他事業2) 広報事業
⑨ 本部事業費支出	2,350,000	2,178,265	171,735	(その他事業3) 表彰・祝賀会事業
(2) 管理費支出	4,936,500	6,848,362	△ 1,911,862	(法人会計)
事業活動支出計	16,871,000	17,957,860	△ 1,086,860	
事業活動収支差額	△ 962,500	△ 956,990	△ 5,510	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	
① 事業準備引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
① 什器備品購入支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	200,000	0	200,000	
① 固定資産取得引当預金取得支出	200,000	0	200,000	
投資活動支出計	200,000	0	200,000	
投資活動収支差額	△ 200,000	0	△ 200,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	500,000	-	500,000	
当期収支差額	△ 1,662,500	△ 956,990	△ 705,510	
前期繰越収支差額	8,822,000	13,317,243	△ 4,495,243	
次期繰越収支差額	7,159,500	12,360,253	△ 5,200,753	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未払金、前受金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	22,951,243	23,493,642
仮払金	0	3,535
合 計	22,951,243	23,497,177
未払金	71,000	1,230,708
前受金	9,443,000	9,751,000
預り金	120,000	155,216
合 計	9,634,000	11,136,924
次期繰越収支差額	13,317,243	12,360,253

貸借対照表

平成25年3月31日現在

科 目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	23,497,177
現金預金	23,493,642
仮払金	3,535
2. 固定資産	16,053,975
(1) 基本財産	0
(2) 特定資産	0
(3) その他固定資産	16,053,975
建物	2,700,333
建物附属設備	302,653
工具器具備品	210,479
土地	12,840,510
資産合計	39,551,152
II 負債の部	
1. 流動負債	11,136,924
未払金	1,230,708
前受金	9,751,000
預り金	155,216
2. 固定負債	0
負債合計	11,136,924
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	0
2. 一般正味財産	28,414,228
(うち基本財産への充当額)	0
(うち特定資産への充当額)	0
正味財産合計	28,414,228
負債及び正味財産合計	39,551,152

附属明細書

該当なし。

正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	0	0
② 受取会費・入会金	12,755,000	12,610,000	145,000
③ 事業収益	3,429,000	5,526,325	△ 2,097,325
公益受託事業収益	0	950,000	△ 950,000
広島県医学検査学会事業収益	595,000	1,360,239	△ 765,239
学術事業収益(研修会事業収益)	76,000	255,000	△ 179,000
生涯教育事業収益	832,000	846,086	△ 14,086
広報事業収益(会誌発行事業収益)	340,000	320,000	20,000
表彰・祝賀事業収益	1,586,000	1,795,000	△ 209,000
④ 受取補助金等	648,000	1,875,300	△ 1,227,300
⑥ 雑収益	168,870	2,499	166,371
経常収益計	17,000,870	20,014,124	△ 3,013,254
(2) 経常費用			
① 事業費	11,109,498	12,753,266	△ 1,643,768
公益受託事業費	826,784	978,826	△ 152,042
広島県医学検査学会事業費	1,524,737	2,330,923	△ 806,186
学術事業費	2,724,028	1,990,441	733,587
生涯教育事業費	640,123	651,083	△ 10,960
渉外事業費	0	4,000	△ 4,000
組織運営費	1,413,685	1,858,798	△ 445,113
広報事業費	1,801,876	1,713,853	88,023
教育研修事業費	0	875,920	△ 875,920
本部事業費	2,178,265	2,349,422	△ 171,157
その他事業費	0	0	0
② 管理費	7,358,167	5,708,360	1,649,807
経常費用計	18,467,665	18,461,626	6,039
当期経常増減額	△ 1,466,795	1,552,498	△ 3,019,293
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,466,795	1,552,498	△ 3,019,293
一般正味財産期首残高	29,881,023	28,328,525	1,552,498
一般正味財産期末残高	28,414,228	29,881,023	△ 1,466,795
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	28,414,228	29,881,023	△ 1,466,795

正味財産増減計算書内訳表
平成24年4月1日から平成25年3月31日

(単位:円)

	実施事業等会計						その他会計					法人会計 (管理費)	内部 取引 控除	合計
	公益受託 事業	広島県医学 検査学会 事業	学術事業	生涯教育 事業	共通	小計	組織運営 事業	広報事業	表彰・祝賀 事業	共通	小計			
1.経常増減の部														
(1)経常収益														
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,755,000	0	12,755,000
③ 事業収益	0	595,000	76,000	832,000	0	1,503,000	0	340,000	1,586,000	0	1,926,000	0	0	3,429,000
④ 受取補助金等	400,000	0	100,000	0	0	500,000	0	0	0	0	0	148,000	0	648,000
⑤ 雑収益	0	70	0	95	0	165	0	0	0	0	0	168,705	0	168,870
経常収益計	400,000	595,070	176,000	832,095	0	2,003,165	0	340,000	1,586,000	0	1,926,000	13,071,705	0	17,000,870
(2)経常費用														
① 事業費	826,784	1,524,737	2,724,028	640,123	0	5,715,672	1,413,685	1,801,876	2,178,265	0	5,393,826	0	0	11,109,498
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	22,756	8,200	0	18,000	0	48,956	8,660	61,523	1,690,750	0	1,760,933	0	0	1,809,889
旅費交通費	20,900	0	0	85,150	0	106,050	145,410	71,020	9,390	0	225,820	0	0	331,870
通信費	0	1,400	0	0	0	1,400	0	3,238	0	0	3,238	0	0	4,638
消耗品費	840	0	0	0	0	840	0	0	13,045	0	13,045	0	0	13,885
印刷製本費	0	451,720	924,000	263,550	0	1,639,270	23,040	1,651,320	0	0	1,674,360	0	0	3,313,630
諸謝金	350,000	253,000	0	220,000	0	823,000	0	0	0	0	0	0	0	823,000
会場費	100,753	430,500	0	38,700	0	569,953	0	0	41,580	0	41,580	0	0	611,533
支払助成金	0	0	1,800,028	0	0	1,800,028	901,781	0	0	0	901,781	0	0	2,701,809
国際交流事業費	0	0	0	0	0	0	334,794	0	0	0	334,794	0	0	334,794
広告費	139,650	25,200	0	0	0	164,850	0	0	0	0	0	0	0	164,850
雑費	191,885	354,717	0	14,723	0	561,325	0	14,775	423,500	0	438,275	0	0	999,600
② 管理費												7,358,167	0	7,358,167
給料手当												1,139,747	0	1,139,747
福利厚生費												93,536	0	93,536
会議費												140,399	0	140,399
旅費交通費												879,210	0	879,210
通信費												298,282	0	298,282
運搬費												665,992	0	665,992
消耗什器備品費												200,925	0	200,925
消耗品費												260,670	0	260,670
印刷製本費												66,442	0	66,442
光熱水料費												133,575	0	133,575
諸謝金												891,333	0	891,333
賃借料												206,640	0	206,640
支払手数料												56,135	0	56,135
調査費												209,818	0	209,818
事務所維持費												1,190,790	0	1,190,790
租税公課												166,650	0	166,650
減価償却費												509,805	0	509,805
雑費												248,218	0	248,218
経常費用計	826,784	1,524,737	2,724,028	640,123	0	5,715,672	1,413,685	1,801,876	2,178,265	0	5,393,826	7,358,167	0	18,467,665
当期経常増減額	△ 426,784	△ 929,667	△ 2,548,028	191,972	0	△ 3,712,507	△ 1,413,685	△ 1,461,876	△ 592,265	0	△ 3,467,826	5,713,538	0	△ 1,466,795
2.経常外増減の部														
(1)経常外収益														
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用														
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 426,784	△ 929,667	△ 2,548,028	191,972	0	△ 3,712,507	△ 1,413,685	△ 1,461,876	△ 592,265	0	△ 3,467,826	5,713,538	0	△ 1,466,795
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,881,023	0	29,881,023
一般正味財産期末残高	△ 426,784	△ 929,667	△ 2,548,028	191,972	0	△ 3,712,507	△ 1,413,685	△ 1,461,876	△ 592,265	0	△ 3,467,826	35,594,561	0	28,414,228

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 本部・経理部	215,267	
現金 広島県医学検査学会事業	1,869	
現金 学術事業(領域活動費残金)	46,577	
現金 生涯教育事業	2,427	
現金 組織運営事業(地区活動費残金)	45,265	
現金 広報事業	9,444	
現金小計	320,849	
普通預金(事務局) もみじ銀行広島中央支店	55,286	
普通預金(経理部) もみじ銀行広島中央支店	15,034,222	
普通預金(中四国学会口)	1,000	
郵便振替	1,009,664	
普通預金(地区活動費残金)	506,466	
普通預金(領域活動費残金)	399,582	
普通預金(広島県医学検査学会口)	339,129	
普通預金(生涯教育講座口)	603,597	
普通預金(旧事務所維持協力金口)	1,546,858	
郵便貯金(事業準備積立金口)	3,676,989	
預金小計	23,172,793	
現金預金計	23,493,642	
仮払金		
中四国学会仮払金	3,535	
流動資産合計	23,497,177	
2 固定資産		
(1) 基本財産	0	
(2) 特定資産	0	
(3) その他固定資産		
建 物 本部事務所マンション	2,700,333	
建物附属設備 本部事務所トイレ工事一式	302,653	
工具器具備品 事務所コピー・FAX機	1	
工具器具備品 事務所パソコン一式	52,340	
工具器具備品 事務所エアコン	158,138	
土 地 本部事務所マンション	12,840,510	
その他固定資産合計	16,053,975	
固定資産合計	16,053,975	
資産合計	39,551,152	
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
学術誌、行事予定表他印刷代	975,000	
法人県・市民税(均等割)	71,000	
その他	184,708	
未払金計	1,230,708	
前受金		
平成25年度会費等前受金	9,751,000	
預り金		
講師料謝礼源泉所得税	35,216	
他施設助成金	120,000	
預り金計	155,216	
流動負債合計	11,136,924	
2 固定負債		
固定負債合計	0	
負債合計	11,136,924	
正味財産	28,414,228	

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	6,159,490	3,459,157	2,700,333
建物附属設備	351,750	49,097	302,653
器 具 備 品	1,154,540	944,061	210,479
合 計	7,665,780	4,452,315	3,213,465

3 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高


補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。


補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
医療技術者研修事業補助金	広島県	0	100,000	100,000	0	—
助成金						
公益委託事業委託金	(社)日本臨床衛生検査技師会	0	400,000	400,000	0	—
臨床検査データ標準化事業助成金	(社)日本臨床衛生検査技師会	0	148,000	148,000	0	—
合 計		0	648,000	648,000	0	

平成25年5月8日

監査報告書

一般社団法人 広島県臨床検査技師会
会長 丹下 富士男 殿

監事 新田和雄 

監事 橋本洋 

私たち監事は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係わる計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2、監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

第4号議案 平成25年度 事業方針（案）

<総括>

- 1) 平成25年度日本臨床検査技師会中四国支部医学検査学会（第46回）の開催
平成25年11月9日（土）・10日（日）に開催予定の平成25年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会の開催担当県として、成功裡に終えるように会員総意で取り組む。
- 2) 病院経営、検査室に関する研修会を開催する
良質な検査室運営によって病院経営の収益向上に寄与するため、ニーズに沿った医療体制に対応できる検査室作りをバックアップする。また、チーム医療活動を推進し、診療支援体制ができる臨床検査技師を育成するための研修会を開催する。
- 3) 臨床検査技師の社会的認知度を向上させる
一般社団法人として公益事業を開催し、県民の医療及び公衆衛生の向上に貢献する。行政や他団体が開催する公益事業に積極的に参画したり、市民公開講座の開催などを通じて社会的認知度を向上させる。
- 4) 技師会組織の強化に努める
学術団体及び職能団体としての事業を積極的に推進する。学術誌「広島臨床検査」を継続発行するなど会員の業績を積極的に支援し、医療人としての人材育成に努める。
- 5) 精度管理、標準化、検査データの共有化
行政及び関連団体と連携強化を図り、標準化事業を推進し、広島県内での検査データの共有化を行い地域連携医療に貢献する。

<事務局>

- 1) 事務局体制の維持と管理
 - ・事務局業務をマニュアルに従い効率的にすすめることで経費節減に努め、拡大する業務を円滑に処理する。
 - ・日臨技総合情報システム（JAMTIS）を利用した会員事務処理システムと当会独自のデータベースの構築を行い会員への事務処理の充実化を図る。
 - ・新着情報、その他各種情報の即時発信に努めるとともに、緊急連絡網、電子メールの有効利用を促進する。
- 2) 技師会活動の連携体制を維持
各部間の円滑な運営に協力するとともに、日臨技と連携を図る。
- 3) 常務理事会および理事会の開催
常務理事会を12回（原則的に毎月第1木曜日）、理事会を5回以上開催する。
- 4) 定期総会の開催
定款の規定に基づき、総会を年1回開催する。
- 5) 新春祝賀会の開催
会員・賛助会員と役員との親睦や情報交換を目的として開催する。
- 6) 情報システム管理
情報システム委員会を中心に、災害時対策も視野に入れデータ管理の更なる強化を目指す、OA機器の円滑な運用の推進、ソフトウェアの統括的な管理を行う。
- 7) 日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会（第46回）の開催支援
開催事務所として事務的支援をする。

<学術部>

1) 検査研究部門および領域の活動

- ・臨床に役立ち、良質な検査室づくりに寄与できる臨床検査技師育成を支援する。
- ・会員の生涯教育を目的に研修会、講習会を開催する。
- ・各種認定および資格の取得へ向けて情報提供と支援を行う。
- ・日臨技が開催する学会、研修会を支援する。

2) 生涯教育講座の開催

生涯教育委員会を中心に広島地区および東部地区で生涯教育講座を開催する。

3) 医学検査学会の開催

第46回中四国支部医学検査学会、第31回広島県医学検査学会の開催を支援する。

4) 精度管理事業

- ・広島県医師会共催の精度管理事業は精度管理委員会を中心に実施・分析評価を行い、行政及び関連団体と連携強化も推進する。
- ・標準化委員会を中心に臨床検査データ標準化事業を推進し、検査データの共有化を図る。

5) 会員の業績向上への支援

学術誌「広島臨床検査」の継続的発刊に伴う査読や学会発表・論文投稿などを含め会員の業績を積極的に支援する。

<経理部>

1) 公認会計士の指導のもと、一般社団法人に適用される会計基準に対応出来る経理事務処理体制をより充実させることに努める。

2) 技師会各部局、各地区の運営及び学会・研修会等の活動が円滑に行えるよう、財政面から支援する。

- ・平成25年度の収支予算書（案）を別紙に示した。
- ・各部門・各地区の活動費は、前年度の予算額と申請額を基礎に予算案を策定した。

3) 平成25年度も継続して会計事務の簡素化を行う

<渉外・法規部>

1) 公益事業の開催

エイズキャンペーン、ピンクリボンキャンペーン、がん検診へ行こうよ など公共団体が実施する保健事業に協力し、県民の健康・福祉の増進を目的とした講演会開催など公共事業の拡大と推進を図る。また会員ボランティアの組織づくりを行う。

2) 各種表彰推薦

会員及び各理事の協力を得て、対象者の表彰に対応する。

3) 無料職業紹介事業の促進

ホームページを利用し、より多くの臨床検査技師に職業紹介の便宜を図る。

4) その他渉外、法規、厚生に関すること

臨床検査技師の地位向上と、業務拡大などを目指して法改正運動などを後押しするために、連盟加入の促進を努力する。また、一般市民に対して臨床検査技師の紹介を実施する。

<組織調査部>

1) 組織力の強化

- ・技師会への入会促進や新入会員オリエンテーションを開催し、技師会への意識向上を図る。
- ・会員相互の親睦のためのイベント、生涯教育研修、地域保健事業への参画など各地区での活動を通じて組織力を強化する。

2) 研修会の開催

変動する医療行政に対応できる検査室や円滑な技師会運営のために、各施設連絡責任者及び技師長を対象として研修会を開催する。

3) 会員への支援活動

検査室の管理・運営や学術的諸問題に対し会員相互による支援活動を、エクスペリエンスネットワークを活用して行う。

4) 国際交流事業

国際交流事業として引き続き韓国仁川広域市臨床病理士会との間で学術的交流を行う。

<広報部>

1) 速報の発行

- ・速報を毎月 1 回発行する。
- ・公益事業をはじめとする事業活動報告や研修会の案内、理事会報告などの技師会活動や医療、検査に関する情報を会員に提供できるように努める。

2) 学術誌「広島臨床検査」の発行

- ・学術部と協力して学術専門誌「広島臨床検査 Vol.02」を発行する。

3) 会報の発行

- ・会報として、第 31 回広島県医学検査学会抄録集を発行する。
- ・また、年間の技師会活動を取りまとめることを主体とした会報を編集し、当会の活動記録とする。

4) インターネットを利用した情報発信

- ・事務局 情報システム委員会と協力してインターネットを活用し、主に会員に向けて技師会活動に関する情報を発信していく。また、①広臨技ホームページ、②広臨技 FaceBook ページについても同様に継続していく。

5) 会員相互のネットワーク構築

- ・会員に向けて今まで以上に広報の充実を図るため、会員専用のメーリングリスト「広臨技 ML コミュ」の参加メンバーを増やし、研修会の案内、事務局からの連絡、事業活動などを積極的に発信する。
また、メーリングリストの双方向性を有効に活用し、会員からの声、会員相互のコミュニケーションを推進していく。

6) 医学検査学会の支援

- ・平成 25 年 11 月に広島で開催される中四国支部医学検査学会(第 46 回)を支援する。

第4号議案 平成25年度 予算(案)

収支予算書(案)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 会費収入	12,517,000	11,907,000	610,000	
① 正会員会費収入	10,500,000	9,800,000	700,000	@7,000×1500人 ←50人増加
② 県会員会費収入	7,000	7,000	0	@7,000×1人
③ 賛助会員会費収入	2,010,000	2,100,000	△ 90,000	@30,000×67社
(3) 事業収入	3,850,000	3,250,000	600,000	
① 公益受託事業収入	0	0	0	
② 広島県医学検査学会事業収入	1,000,000	400,000	600,000	
③ 学術事業収入	100,000	100,000	0	
④ 生涯教育事業収入	750,000	750,000	0	
⑤ 広報事業収入	250,000	250,000	0	
⑥ 表彰・祝賀会事業収入	1,750,000	1,750,000	0	
(4) 補助金等収入	700,000	700,000	0	
① 県助成金収入(学術事業)	100,000	100,000	0	医療技術者研修事業等補助金
② 日臨技公益委託事業受託収入	600,000	600,000	0	
(5) 雑収入	51,500	51,500	0	
① 受取利息	1,500	1,500	0	
② 雑収入	50,000	50,000	0	
事業活動収入計	17,118,500	15,908,500	1,210,000	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	12,552,500	11,934,500	618,000	
① 公益受託事業費支出	800,000	600,000	200,000	エイズ・乳がん予防←200,000増加
② 広島県医学検査学会事業費支出	2,100,000	1,500,000	600,000	
③ 学術事業費支出	2,834,500	2,334,500	500,000	広島臨床検査発行費を追加
④ 生涯教育事業費支出	850,000	850,000	0	
⑤ 組織運営事業費支出	2,271,500	2,121,500	150,000	国際交流費(150,000円)増加
⑥ 渉外事業費支出	46,500	46,500	0	
⑦ 教育研修事業費支出	100,000	432,000	△ 332,000	
⑧ 広報事業費支出	1,200,000	1,700,000	△ 500,000	
⑨ 表彰・祝賀会事業費支出	2,350,000	2,350,000	0	新春祝賀会、表彰祝賀会等支出
(2) 管理費支出	5,026,500	4,936,500	90,000	
事業活動支出計	17,579,000	16,871,000	708,000	
事業活動収支差額	△ 460,500	△ 962,500	502,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入	0	0	0	
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	
① 事業準備引当資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	0	0	0	
① 什器備品購入支出	0	0	0	
(2) 特定資産取得支出	200,000	200,000	0	
① 固定資産取得引当預金取得支出	200,000	200,000	0	パソコン積立金
投資活動支出計	200,000	200,000	0	
投資活動収支差額	△ 200,000	△ 200,000	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	500,000	500,000	0	
当期収支差額	△ 1,160,500	△ 1,662,500	502,000	
前期繰越収支差額	12,360,253	8,822,000	3,538,253	
次期繰越収支差額	11,199,753	7,159,500	4,040,253	

収支予算書(案)

(損益計算収支)

平成25年4月1日から平成26年3月31日

(単位:円)

	実施事業等会計						その他会計					法人会計 (管理費)	内部取引控除	合計
	公益受託事業	広島県医学 検査学会 事業	学術事業	生涯教育 事業	共通	小計	地区活動・ 国際交流活 動事業	広報事業	表彰・祝賀 会事業	共通	小計			
1.経常増減の部														
(1)経常収益														
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,517,000	0	12,517,000
③ 事業収益	0	1,000,000	100,000	750,000	0	1,850,000	0	250,000	1,750,000	0	2,000,000	0	0	3,850,000
④ 受取補助金等	600,000	0	100,000	0	0	700,000	0	0	0	0	0	0	0	700,000
⑤ 雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51,500	0	51,500
⑥ 他会計からの繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	600,000	1,000,000	200,000	750,000	0	2,550,000	0	250,000	1,750,000	0	2,000,000	12,568,500	0	17,118,500
(2)経常費用														
① 事業費・管理費	800,000	2,100,000	2,834,500	850,000	0	6,584,500	1,968,000	1,200,000	2,350,000	0	5,518,000	5,536,500	0	17,639,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,140,000	0	1,140,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	410,000	0	0	0	410,000	16,500	0	426,500
会議費	30,000	1,181,000	20,000	25,000	0	1,256,000	120,000	70,000	1,800,000	0	1,990,000	50,000	0	3,296,000
旅費交通費	10,000	76,000	40,000	109,000	0	235,000	0	70,000	5,000	0	75,000	120,000	0	430,000
通信費	0	2,000	3,000	0	0	5,000	35,000	3,000	0	0	38,000	300,000	0	343,000
運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	750,000	0	750,000
消耗什器備品費	0	0	1,500	233,000	0	234,500	0	0	0	0	0	200,000	0	434,500
消耗品費	20,000	0	0	0	0	20,000	3,000	7,000	45,000	0	55,000	300,000	0	375,000
印刷製本費	0	300,000	500,000	230,500	0	1,030,500	0	1,050,000	0	0	1,050,000	100,000	0	2,180,500
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
諸謝金	400,000	86,000	0	188,000	0	674,000	0	0	0	0	0	1,000,000	0	1,674,000
諸会費	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	0	100,000	50,000	0	150,000
会場費	100,000	270,000	0	55,000	0	425,000	0	0	150,000	0	150,000	0	0	575,000
支払助成金	0	0	2,220,000	0	0	2,220,000	1,200,000	0	0	0	1,200,000	0	0	3,420,000
受託事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際交流事業費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
組織活動費	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	0	100,000	0	0	100,000
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000	0	300,000
事務所維持費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	230,000	0	230,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	170,000	0	170,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	510,000	0	510,000
雑費	240,000	185,000	50,000	9,500	0	484,500	0	0	350,000	0	350,000	200,000	0	1,034,500
② 他会計への繰出額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	800,000	2,100,000	2,834,500	850,000	0	6,584,500	1,968,000	1,200,000	2,350,000	0	5,518,000	5,536,500	0	17,639,000
当期経常増減額	△ 200,000	△ 1,100,000	△ 2,634,500	△ 100,000	0	△ 4,034,500	△ 1,968,000	△ 950,000	△ 600,000	0	△ 3,518,000	7,032,000	0	△ 520,500
2.経常外増減の部														
(1)経常外収益														
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用														
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 200,000	△ 1,100,000	△ 2,634,500	△ 100,000	0	△ 4,034,500	△ 1,968,000	△ 950,000	△ 600,000	0	△ 3,518,000	7,032,000	0	△ 520,500

(その他の収支)

【投資活動収支予算】

固定資産取得引当預金取得支出 200,000 円

【財務活動収支予算】

該当なし。

平成 24 年度 一般社団法人広島県臨床検査技師会 会員表彰

1. 学術業績者表彰

「医学検査」「広島臨床検査」掲載論文より各々1名ずつ選出

- ① 木場 由美子 (広島大学病院)
広島大学病院における ESBLs 産生菌の分離状況 (医学検査 Vol. 61 No. 3 2012)
- ② 井村 仁美 (呉共済病院)
当院 NST における検査部の取り組み (広島臨床検査 Vol. 1 2012)

2. 学術奨励賞

- ① 藤井 明美 (広島県立病院)
- ② 木村 公重 (広島市民病院)
- ③ 坂根 潤一 (呉医療センター)

3. 功労者表彰

該当者なし

4. 特別賞

該当者なし

5. 永年職務精励者表彰

	会員番号	名前	所属
1	330202	西田 正則	福山市民病院
2	340472	安原 真由美	広島鉄道病院
3	340413	長島 英子	広島市立広島市民病院
4	330624	鈴木 ルミ	日本鋼管福山病院
5	340282	清代 帝	独立行政法人 国立病院機構 東広島医療センター
6	340441	枝広 良伸	三菱三原病院臨床検査科
7	340781	巻幡 信広	尾道市立市民病院
8	330130	城市 いづみ	日本鋼管福山病院
9	340076	宮重 真美	広島市立安佐市民病院
10	340410	澤田 淳子	総合病院三原赤十字病院
11	340087	若松 宏子	広島市立広島市民病院
12	340100	沖土居 道栄	
13	340630	藤本 貴美子	独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
14	340572	藤原 由妃	県立広島病院
15	340156	熊沢 鈴子	市立三次中央病院
16	340298	横山 富子	厚生連廣島総合病院
17	340254	荒谷 千登美	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
18	340545	渡部 八重子	県立広島病院
19	340718	松本 信一	株式会社 福山臨床検査センター
20	340392	山田 純子	マツダ株式会社マツダ病院
21	340421	池田 妙子	公立学校共済組合中国中央病院
22	340609	星野 恵美子	広島医療生活協同組合 広島共立病院
23	340596	渡部 道昭	県立安芸津病院
24	340399	佐々木 一則	公立学校共済組合中国中央病院
25	340631	熊川 良則	広島市医師会臨床検査センター
26	340486	石井 清美	三菱三原病院臨床検査科
27	340365	阪本 聖	広島市立安佐市民病院
28	340669	大隈 泰志	中国電力株式会社 中電病院
29	340094	山田 尚子	マツダ株式会社マツダ病院
30	340756	滝口 政雄	株式会社 福山臨床検査センター
31	340752	志賀 道子	中国電力株式会社 中電病院
32	340727	丹下 富士男	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院
33	340725	平賀 祐子	医療法人社団 井野口病院
34	350642	古谷 磨	
35	340728	坂谷 敏子	国家公務員共済組合連合会 吉島病院
36	340735	西山 博	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院

以上
渉外法規部長 田中美樹

認定心電検査技師制度について（日臨技より報告）

25 日臨技発第 23 号
平成 25 年 5 月 7 日

都道府県技師会
会長 各位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文

認定心電検査技師制度について(報告)

新緑の候、貴会におかれましてはますますご発展のこととお慶び申し上げます。

平素は日臨技の運営にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

この度、平成 25 年 3 月に特定非営利活動団体 日本心電学会から“認定心電検査技師制度に関する重要なお知らせ”（別紙）が日本心電学会会員に発信されました。このことについて、これまでの経緯と今後の対応について下記のとおり報告するとともに、本件に関する当会の対応についてご理解をお願い申しするとともに、会員各位への周知もお願いいたします。

記

《 経 緯 》

- ・平成 24 年 2 月、日臨技前会長と日本心電学会新理事長との間で認定心電検査技師制度の心電学会への移行について意見交換がされた。
- ・平成 25 年 1 月 12 日に日臨技と認定心電技師制度の実務者との間で打合せ会を開催した。日本心電学会への制度移行や規約には解決すべき問題点も多いが、日臨技会員、認定取得者および認定試験受験予定者に不利益を生じさせないことを最重要課題とする。規約に対して修正・追記することを条件としたうえで調整協議することが望ましいとした。
- ・平成 25 年 2 月 9 日の認定センター中央認定委員会にて、認定心電検査技師制度の日本心電学会への移行について説明した。委員会として、本件は慎重に進めることとした。
- ・平成 25 年 3 月に日本心電学会から“認定心電検査技師制度に関する重要なお知らせ”発信された。この中で、平成 25 年 4 月からは心電検査技師制度を心電学会で運営していく旨が記されていた。
- ・日臨技としては、日本心電学会に対して、合意前に一方的な通知発信は極めて遺憾である旨を表明し、平成 25 年 4 月 1 日付で書面にて通知の撤回を要請した。
- ・これに対して心電学会からは、撤回等の対応がとられる意向は示されていない。
- ・制度の移行について協議・検討は進めていたが、双方が合意するには至っていない。
- ・平成 25 年 4 月 12 日の執行理事会議にて、現段階では日臨技認定センターの認定心電検査技師制度は従前どおり堅持・継続することとした。

《今後の対応》

- ・本年度以降の認定心電検査技師試験と認定取得者の更新手続きは例年のとおり実施する。

以上

研修会・イベントのお知らせ

生物化学分析部門&臨床検査データ標準化委員会合同研修会のお知らせ

- 日時：平成25年6月1日(土) 14:00~17:00
 - 会場：広島市民病院 10階大講堂
 - 内容：司会：三次地区医師会臨床検査センター
重村和政 (14:00 ~14:50)
- [演題Ⅰ] バリデーションについて
和光純薬 学術担当者
- 臨床検査における精度保証として施設において何を確認すべきなのか、メーカー側として何を提示すべきなのかをわかりやすく解説して頂く予定です。

司会：広島赤十字・原爆病院
米田登志男 (15:00 ~ 17:00)

- [演題Ⅱ] 平成25年度臨床検査データ標準化事業
全国代表者会議報告
標準化委員会委員長 広島工業大学
新田和雄 技師

全国的な標準化の評価と精度保証認証制度の行方について報告

- [演題Ⅲ] 平成24年度広島県内基幹施設・
参加施設の標準化事業報告
臨床化学部門 広島大学病院 津川 和子 技師
臨床化学部門 広島大学病院 森本 隆行 技師
血液部門 広島赤十字・原爆病院 塔村 亜貴 技師

広島県内64参加施設における現状と問題点について報告します。また、昨年度報告会で要望のありましたパニック値についても現状について報告を行う予定です。

- お問合せ先：
広島工業大学 生命学部 新田和雄
Tel 082-921-9434
三次地区医師会臨床検査センター 重村和政
Tel 0824-63-7192

移植検査部門輸血検査研修会のご案内

- 日時：平成25年6月8日(土) 15:00~17:30
- 場所：県立広島病院新病棟(緩和ケア病棟)
2階 総合研修室
- 内容：
1. 平成24年度 広島県医師会精度管理調査報告
県立広島病院 藤井明美 技師
2. 平成25年度テーマ「不規則抗体」不規則抗体の基礎①
広島市立安佐市民病院 検査部
吉森雅弘 技師 他

- お問合せ先：広島市立安佐市民病院
吉森雅弘 TEL (082)815-5211

感染制御部門研修会のご案内

- 日時：平成25年6月15日(土) 15時~18時
(14時30分受け付け開始)
- 場所：広島鉄道病院 2階 大会議室

- 内容：
講演①：嫌気培養検査の考え方
~Level 1での同定を前提に~
極東製薬工業株式会社 営業学術部 顧客支援課
学術企画グループ 中間慎哉 先生
講演②：LAMP法を用いたESBLs産生大腸菌耐性
遺伝子CTX-M-9検出の検討
尾道市立市民病院 中央検査室 森 三郎 先生
講演③：同定検査のちょっとしたコツ
化学及血清療法研究所 品質管理部
臨床検査センター センター長
正木孝幸 先生

- 共催：極東製薬工業株式会社

平成25年度第1回一般検査研修会のお知らせ

- 日時：平成25年6月22日(土) 14:30~17:30
(14:00受付開始)
- 場所：広島大学医学部 保健学科
10階1006実習室
- 内容：
①基礎からの尿検査 ~尿定性編~
呉共済病院 林 紀子 技師
③礎からの尿検査 ~尿沈渣編~
済生会広島病院 本田太一 技師
済生会呉病院 河野雄一 技師
片岡内科クリニック 中原幸子 技師
④沈渣鏡検実習
一般検査領域委員

- 参加費：2,000円
- 募集人数：30名
- 申込方法：事前にお申し込み下さい。
①会員番号 ②施設名・施設電話番号 ③氏名 ④一般検査経験年数を明記し、a-sasaki@kure-kyosai.jp に送信して下さい。
(申込後、返信が早い場合はお問い合わせください)

- 受付期間：平成25年5月7日(火)~6月7日(金)
なお、申し込み多数の場合は各施設1名に限定させていただきますことをご了承下さい。

- お問合せ先：呉共済病院 検査部
佐々木 彩 Tel 0823-22-2111(内線4303)
E-mail a-sasaki@kure-kyosai.jp

救急検査技師認定試験

第2回指定講習会(中四国地区)のご案内

日本救急検査技師認定機構は、統一した基準の下に救急検査に関わる技術者の認定を行い、臨床現場に即した検査結果を迅速に提供し、かつ安全性を担保する知識・技術を普及させることを目的としています。

本認定試験の受験資格の一つとして、全国六カ所で開催される指定講習会を少なくとも1回受講(10単位付与)していただくことを必須条件としています。

- 日時：平成 25 年 6 月 23 日(日)9:55～16:30
(9 時 30 分より受付)
- 場所：川崎医科大学メディカルミュージアム講義室
(岡山県倉敷市松島 577)
- 申込締切：平成 25 年 6 月 19 日
(但し先着 100 名にて終了)
- 受講料：5,000 (事前振込)
- 申込方法：日本救急検査技師認定機構
ホームページよりアクセスして下さい。
<http://jomte.kenkyuukai.jp>

生物化学分析部門化学、 免疫領域合同研修会

- 日時：平成 25 年 7 月 6 日(土) 14 時～17 時
- 場所：県立広島病院 新東棟
(広島県緩和ケア支援センター) 2 階 総合研修室
- 内容：
演題①：HCV 健診について
広島大学 大学院 医歯薬保健学研究院疫学
疾病制御学 医学部衛生学講座
教授 田中純子 先生
演題②：HCV 検査の特性と肝炎検診に果たす役割
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

- 演題③：肝細胞がんマーカー PIVKA-II
最近の話題と展望
エーディア株式会社
- 演題④：B 型慢性肝炎治療ガイドラインにおける
肝炎マーカーの有用性
富士レビオ株式会社

移植検査部門輸血検査研修会のご案内

- 日時：平成 25 年 7 月 20 日(土)15:00～17:30
- 場所：県立広島病院新病棟 (緩和ケア病棟)
2 階 総合研修室
- 内容：
1. (仮) 新消去法について
オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
イムノヘマトロジー・テクニカルサービスセンター長
古杉光明 先生
2. 平成25年度テーマ「不規則抗体」不規則抗体の基礎②
未定
- 共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
- お問合せ先：広島市立安佐市民病院
吉森雅弘 TEL (082)815-5211

■Vol. 02 の論文募集の〆切が迫っています！



学術誌「広島臨床検査2013 Vol. 02」へ論文を投稿される方は、「広島臨床検査2012 Vol. 01」または「広島県医学検査学会(呉)抄録集」に掲載の「論文投稿規定」を熟読の上、平成25年6月10日までに広島臨技事務所へ送付してください。

求人のご案内 (平成 25 年 5 月 17 日現在)

No.	受付日	施設名	雇用形態	雇用期間	募集業務内容	その他・勤務時間等
233	4月8日	安佐市民病院	臨時職員	随時	検査業務	8:30～17:15
232	3月12日	広島共立病院	パート	随時(すぐに)	健診業務 (腹部エコー)	8:30～12:30
230	2月5日	松尾内科病院	正社員	H25年3月1日 から	臨床検査業務	8:30～17:00月～土、 木曜に12:30まで
229	1月24日	健康倶楽部	正社員	H25年1月から	検診業務 (経験者優遇)	8:00～17:00または 7:30～16:30
226	1月8日	二宮内科	正社員	随時	臨床検査(超音波検査経験あれば)	

■問い合わせ先：広報部 koho@hiroringi.or.jp



広報部あて専用E-Mail < koho@hiroringi.or.jp >

速報原稿の送付、広報部へのご意見等をお願いします。

※ 次号速報の原稿〆切りは、6月8日です。

